



# MUKAISHIMA DOCK YARD PROFILE



MUKAISHIMA DOCK

向島ドック株式会社

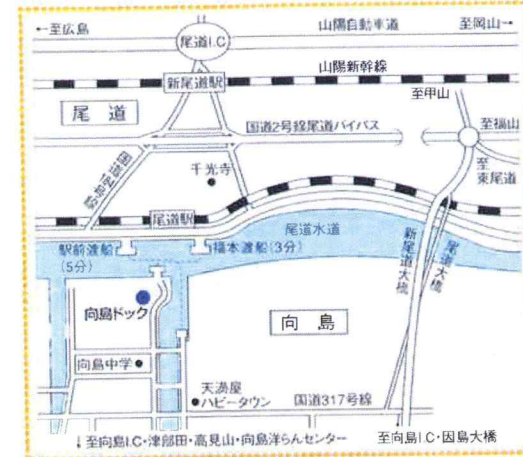




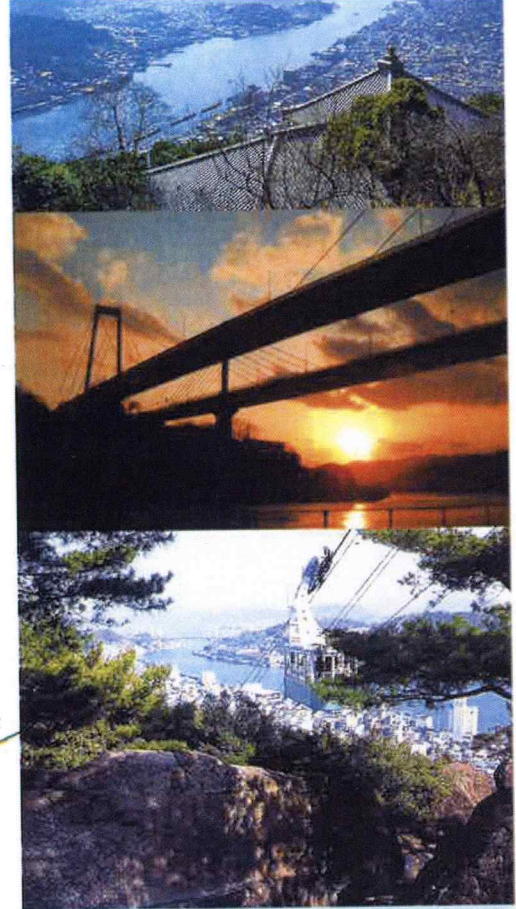


## 風光明媚な 瀬戸内海のほぼ中央。

「国際芸術文化都市」尾道の駅前  
対岸に位置します。四季を通じて、  
溫和で降水量の少ない気候に恵まれ、  
航路筋から近く、陸海空の交通も至便、  
関連産業・関係行政機関が周辺地  
域に集積した好立地です。  
4基のドックを有し、創業80有余年・  
創立50有余年の実績が誇る修繕専  
業ヤードとして、常にお客様へ『信頼』  
をお届けしております。

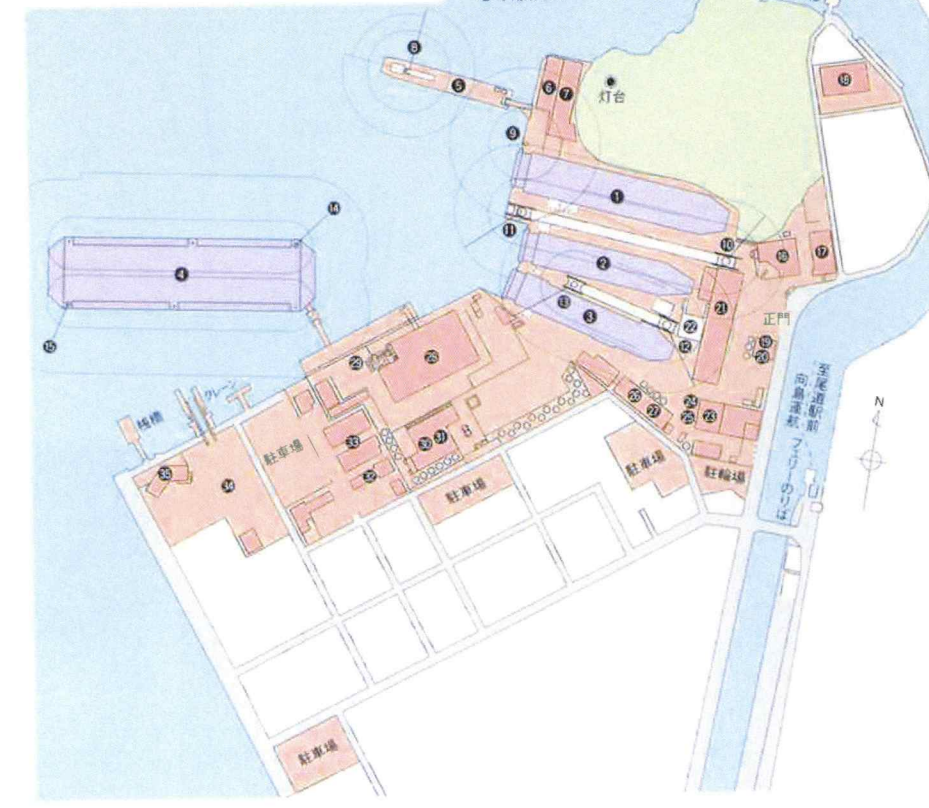


- JR山陽新幹線/福山駅下車……JR山陽本線(19分)→尾道駅  
三原駅下車……JR山陽本線(14分)→尾道駅  
新尾道駅下車……タクシー(15分)→尾道駅
- 広島空港/リムジンバス……(14分)→白市駅……(43分)→尾道駅  
リムジンバス……(35分)→三原駅……(14分)→尾道駅  
リムジンバス……(10分)→高坂BS……(35分)→尾道駅
- 山陽自動車道/福山ICより車(20分)



### ■本社工場の平面図

- ① 1号ドック(131m×21m)
- ② 2号ドック(105m×15.5m)
- ③ 3号ドック(106m×17m)
- ④ 浮ドック(162m×30m)
- ⑤ 係船機
- ⑥ パイプ工場
- ⑦ 輪工場
- ⑧ 固定2.8Tジブクレーン
- ⑨ 固定10Tジブクレーン
- ⑩ 走行20T水平引込クレーン
- ⑪ 走行40T水平引込クレーン
- ⑫ 走行15T水平引込クレーン
- ⑬ 走行10Tジブクレーン
- ⑭ 走行20T水平引込クレーン
- ⑮ 走行20T水平引込クレーン
- ⑯ 総合事務所
- ⑰ 船員食堂
- ⑱ アネックスおかしま
- ⑳ 守衛所(1F)
- ㉑ 送受電室(2F)
- ㉒ 鉄工場
- ㉓ コンプレッサー室
- ㉔ 資材倉庫
- ㉕ 木工場
- ㉖ 塗装工場
- ㉗ 輪工場
- ㉘ 協力会社ハウス(1F)
- ㉙ 現園場(2F)
- ㉚ 仕上工場
- ㉛ 産廃処理・熱回収システム
- ㉜ 船員食堂・宴会場(1F)
- ㉝ 社員食堂(2F)
- ㉞ ゲストハウス
- ㉟ 船員寮
- ㊱ マリーナ事業部
- ㊲ ドック・オブ・ザ・ベイ







鉄工場

**より速く、より正確に。**

熟練された現図職・鏡鉄職・鉄工職が、整然としたレイアウトの工場で、豊富な設備を駆使し、お客様のニーズ「最短納期」にお応えいたします。



パイプ工場



# 船舶修理業から 安定航行供給業へ。

**小口径から大口径まで効率よく。**

パイプワーク → 切断加工 → ベンダー → 組立 → 溶接作業、一連の作業の「流れ化」を実現。更に、冷暖房・ウォークレイン等の設備が、より良い作業環境を演出します。





専用パレットに載せられた機関部品は、ローラーコンベアーで構成されたライン上を、コンピューター制御により指定の整備レーンまで自動搬出されます。分解開放→自動薬品洗浄→超高压洗浄(2800kgf/cm<sup>2</sup>)→バフ掛けの各工程で、隅々まで清掃。点検作業の精度を向上させます。組立作業では、「バランサー」の採用により、荷重240kgの部品もわずか8kgの力で軽々移動。その他冷暖房をはじめとした豊富な設備で、安全・高品質・最短工期を追求。「どれもこれも初めて…」驚きの夢工場です。

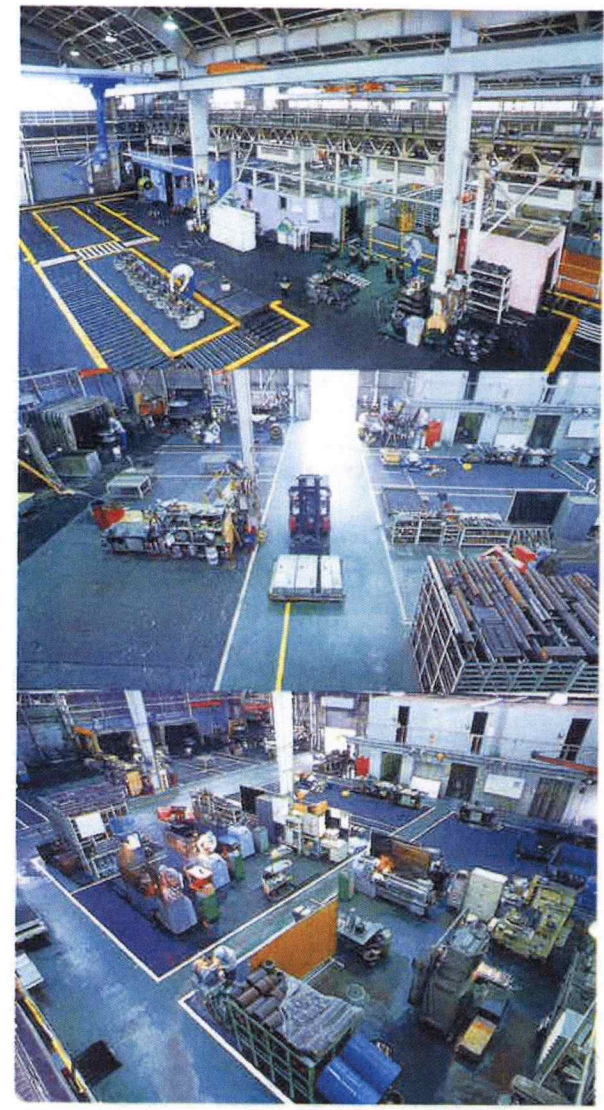


「世界唯一」画期的な工場。

仕上工場

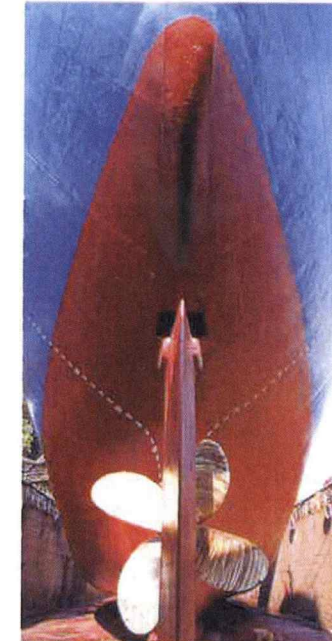


船舶再生術。進化し続ける

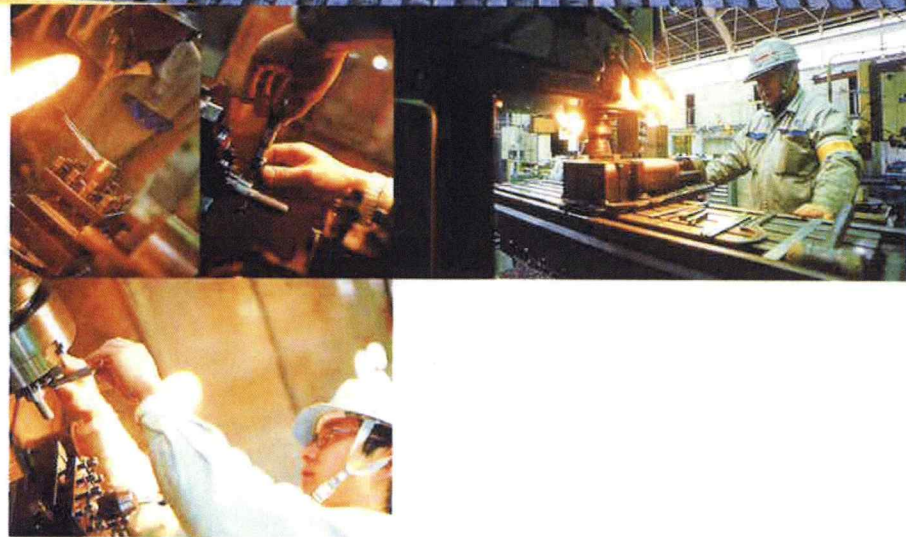


プロペラシャフト専用ピット。

軸工場



ピット内に3台のテーブルリフターを配置。小型から大型プロペラまで、安全かつ効率的な作業姿勢を確保。







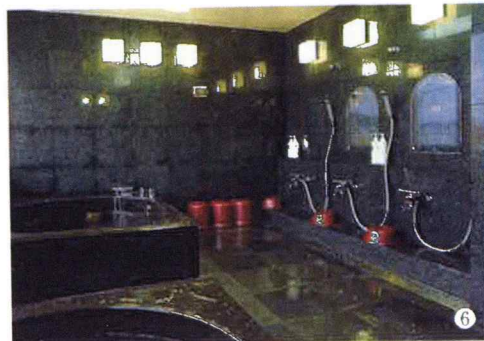
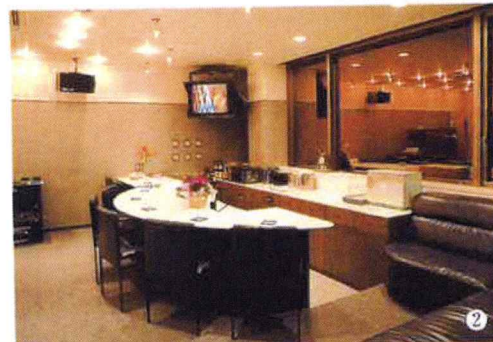
その他設備

- ① タグボート (900PS×2隻、500PS×2隻)
- ② 産廃処理・熱回収システム
- ③ 超高圧水プラストマシン (2800kgf/cm<sup>2</sup>)



福利厚生

- ① ソフトボールクラブ
- ② カラオケラウンジ
- ③ シミュレーションゴルフ・スカッシュ
- ④ ゲストハウス・船員寮
- ⑤ 社員食堂
- ⑥ 浴場・サウナ



# 造船新時代に対応する、 アクティブな内部変革を展開。

- ① ゲストハウス客室
- ② ゲストハウス食堂
- ③ 大浴場 (サウナ併設)
- ④ 家族寮
- ⑤ 船員食堂
- ⑥ 宴会コーナー

船員食堂・宿舎







## マリーナ事業部

# 明日への挑戦、果てしない夢。

### ノウハウは小型船舶へ。

11トントラックリフトで大型ヨットもマストを倒さず昇降。陸置保管150艇。36フィート収容可能なメンテナンス工場。

クラブハウス「ドック・オブ・ザ・ベイ」2階には、レストラン「マキシム」を併設。「海辺の一等席」でカジュアルな欧風料理をご堪能いただけます。



### ■会社概要

会社商号 向島ドック株式会社  
所在地 本社/広島県尾道市向島町864-1  
TEL.0848-44-0001(代)  
FAX.0848-44-0002  
東京営業所/東京都江戸川区中葛西3-26-2F・ミー葛西505  
TEL.03-5676-7161  
FAX.03-5676-7162

代表者 代表取締役 杉原 毅

会社設立 昭和28年7月16日

資本金 90,000,000円

- 営業品目
- 1.船舶の製造並びに修繕
  - 2.一般鉄工業及び諸機械の製造・修理
  - 3.免許を要しない海上運送業
  - 4.土木工事業、建築工事業、大工工事業、電気工事業、管工事業、鋼構造物工事業、塗装工事業
  - 5.食堂、喫茶店、売店、旅館、簡易宿泊所の経営
  - 6.小型船舶の修理、販売、保管、管理並びにスポーツ用品の販売
  - 7.前各号に附帯する一切の業務

取引銀行 広島銀行尾道駅前支店

中国銀行尾道駅前支店

もみじ銀行尾道支店

愛媛銀行尾道支店

中小企業金融公庫広島支店

商工組合中央金庫福山支店

三菱東京UFJ銀行福山支店

三井住友銀行尾道支店

グループ 瀬戸マリンサービス株式会社

会社 コーエイ株式会社

コーセン産業株式会社

### ■会社沿革

昭和4年4月 杉原正雄が現在地に杉原造船鉄工所を創設。明治40年開業の乾ドックを修復旧し、船舶の修繕を開業。

昭和15年11月 法人成りして、株式会社杉原造船鉄工所と改称。資本金100万円。

昭和17年12月 戦時下四囲の要望に応え、株式会社杉原造船所は、戦時統制令によって設立された、株式会社日産造船所に合併し、陸海軍の指定工場となる。

昭和24年9月 株式会社日産造船所解散。

昭和25年6月 杉原正雄が、株式会社日産造船所の施設を一括譲受け、杉原造船所として再建に着手。

昭和28年7月 資本金500万円の株式会社へ改組すると共に商号を向島船渠株式会社と改称して、1400G/T乾ドック1基・建造船台500G/T1基にて、鋼船の改造修理及び建造を行う。

昭和32年5月 1号船台500G/Tを750G/Tに拡張。及び2号船台400G/Tを新設する。

昭和34年6月 資本金1,000万円に増資。

昭和34年7月 1号船台750G/Tを1000G/Tに拡張。及び2号船台400G/Tを750G/Tに拡張。

昭和37年6月 資本金2,000万円に増資。

昭和38年7月 浮ドック1400G/Tを新設。

昭和39年9月 資本金3,000万円に増資。

昭和40年8月 資本金5,000万円に増資。

昭和41年5月 浮ドック1400G/Tを2000G/Tに拡張。

昭和41年10月 海運界の要請に答え、船舶建造を中止し、船舶の修理専門工場となる。

昭和42年2月 おかじま寮B館、新築。

昭和43年1月 船員宿舎(ギャレー)、新築。第2乾ドック3600G/Tを新設。

昭和43年8月 資本金7,500万円に増資。

昭和44年8月 資本金1億円に増資。

昭和44年11月 おかじま寮C館、新築。

昭和44年12月 資本金1億2,000万円に増資。

昭和45年8月 第3乾ドック3600G/Tを新設。

昭和46年3月 杉原竹子代表取締役社長に就任。

昭和47年8月 資本金1億3,800万円に増資。

昭和49年1月 第1乾ドック1400G/Tを7000G/Tに拡張。

昭和49年8月 資本金1億5,000万円に増資。

昭和59年9月 小原敦代表取締役社長に就任。

昭和62年11月 マリーナ施設新設。

平成2年4月 クラブハウス、ドック・オブ・ザ・ベイ新設。

平成3年3月 鋼材組立工場新設。

平成4年6月 杉原毅代表取締役社長に就任。

平成4年7月 商号を向島ドック株式会社に改称し、社名ロゴマークを一新する。

平成4年12月 おかじまゲストハウス改装。

平成5年11月 総合事務所完成。

平成9年12月 おかじま寮A館改装。

サウナ付大浴場併設。

平成11年11月 工場・敷地拡張(NTT海底線跡地)

平成12年5月 機械整備工場自動化ライン新設。

平成13年2月 産廃処理・熱回収システム新設。

平成13年3月 浮ドック、移設。係船桟橋15m延長。

平成13年5月 配管工場、移設。軸系工場、新設。

平成13年8月 協力会社ハウス及び現図場、改装。

平成13年9月 電気工場、新設。

平成14年11月 資本金9千万円に減資。6千万円は資本準備金に。

平成15年7月 社員食堂、セミフェテリア方式に改装。

平成18年3月 浮きドック2000G/Tを15000G/Tに拡張。

平成19年12月 アネックスおかじま取得。(旧ホテルおかじま)

### ■主な設備概要

工場面積 敷地 総面積47,304㎡  
建物 床面積15,620㎡

船 渠				
船 渠	長さ(m)	幅(m)	深さ(m)	入渠能力(G/T)
No.1	131.00	21.00	7.50	7,000
No.2	105.00	15.50	7.00	3,600
No.3	106.00	17.00	7.00	3,600
浮ドック	162.00	30.00	11.00	15,000

船 舶			
船名	総トン数(t)	公称馬力(ps)	摘要
松丸	76.00	900	曳船
竹丸	75.00	900	曳船
梅丸	60.78	500	曳船
桜丸	60.17	500	曳船
すぎ丸	14.10	22	作業船
わかば	4.00	230	交通艇

### 運 搬 設 備

水平引込走行クレーン40T/1基・20T/1基・15T/1基  
走行ジブクレーン20T/2基・10T/1基  
固定ジブクレーン10T/1基・2.8T/1基  
天井走行クレーン10T/2基・4.8T/4基・2.8T/3基・2T/1基  
壁掛走行ジブクレーン1T/4基

### 造 型 機 械

油圧プレス500T/2台 アンクルバンダー1台  
ベンディングローラー1台 パイプバンダー3台  
溶接・溶断機械 230台

### 金 属 研 削 機 械

フライス盤・型削り盤・旋盤・横中ぐり盤・ボール盤等  
温水噴射式自動部品洗浄機2台

### 超 高 圧 水 プ ラ ス ト マ シ ン

1台  
移動式スポットクーラー21,000Kcal~60,000Kcal/23台

### 動 力 設 備

受電設備4692KVA 受電専用線  
陸電供給設備  
No.1乾ドック/AC電圧440V-300KVA・220V-1500KVA  
No.2乾ドック/AC電圧440V-300KVA・220V-300KVA  
No.3乾ドック/AC電圧440V-150KVA・220V-600KVA  
浮ドック/AC電圧440V-750KVA・220V-500KVA  
係船桟橋/AC電圧440V-300KVA・220V-300KVA

### 材 料 試 験 設 備

材料試験機50T/1台 超音波厚み計2台  
X線装置1台 磁気探傷機2台







MUKAISHIMA DOCK

**向島ドック株式会社**

本社／広島県尾道市向島町864-1 〒722-8605

TEL:0848-44-0001(代) FAX:0848-44-0002

東京営業所／東京都江戸川区中葛西3-36-2 ドーミー葛西505 〒134-0083

TEL:03-5676-7161 FAX:03-5676-7162

URL:<http://www.dock.co.jp/>

E-mail:[info@dock.co.jp](mailto:info@dock.co.jp)